

令和5年度 利尻富士町文化財年報



両面調整石器出土のようす
(利尻神社下遺跡)

目 次

1. 管理運営
 - 1) 組織
 - 2) 利尻富士町文化財保護専門委員会
 - 3) 利尻島郷土資料館月別入館者数

2. 事業・活動等
 - 1) 活動状況
 - 2) 企画展示
 - 3) 資料照会・調査研究
 - 4) 資料収集

3. 利尻富士町指定文化財・埋蔵文化財包蔵地一覧

4. 付篇①利尻神社下遺跡調査概報
 - ②町内所在神社の遷移



←郷土資料館HP

利尻富士町教育委員会

2024年3月

〒097-0101 北海道利尻郡利尻富士町鷺泊字富士野6

tel0163-82-1370 fax0163-82-2376

e-mail:kyoui-shakyo@town.rishirifuji.hokkaido.jp

1. 管理運営

1) 組織

教育長 吉田 秀昭 次長兼社会教育係長・学芸係長 山谷 文人
 社会教育係 高田 慎也 佐々木 諒介 公民館業務係 富岡 未佳 熊谷 卓耶

2) 利尻富士町文化財保護専門委員会

鈴木 祐尚 佐藤 英寛 長森 正良 西島 徹

3) 利尻島郷土資料館月別入館者数

月	個人				団体			無料 入館者	合計 人数	うち 外国人
	大人	中学生	小学生	計	大人	小中学生・身障者	計			
5	341	4	6	351	0	0	0	17	368	0
6	725	10	1	736	647	22	669	26	1431	3
7	1117	23	15	1155	859	26	885	52	2092	14
8	1062	13	43	1118	66	1	67	43	1228	5
9	741	8	7	756	61	0	61	14	831	4
10	175	2	2	179	0	0	0	28	207	3
計	4161	60	74	4295	1633	49	1682	180	6157	29

1973（昭和 48）年に開館した郷土資料館は、2023（令和 5）年で 50 周年を迎えた。観光協会と連携し、協会で作成する「北前船」関連の大型ポスターやチラシを館内に設置。あわせて来館者向け記念グッズ（オリジナル缶バッジ）の配付を実施し、7 月に配付終了した。リーフレットは、更新時期により 40,000 部作製している。

開館からの入館者数

年次	個人			団体			小計	無料 入館	合計
	大人	中学生	小学生	大人	中学生	小学生			
1973 年	15653	393	1269	2463	86	107	19971		19971
1974 年	6326	260	676	827	0	245	8334		8334
1975 年	12667	394	1091	1181	285	311	15929	394	16323
1976 年	14159	407	1061	1192	137	163	17119	905	18024
1977 年	13863	385	1195	1981	123	330	17877	838	18715
1978 年	15561	386	1147	2812	131	247	20284	1180	21464
1979 年	15653	393	1269	2463	86	107	19971	1054	21025
1980 年	9784	220	932	1145	176	81	12338	915	13253
1981 年	8658	225	787	852	0	66	10588	967	11555
1982 年	9204	251	827	514	0	67	10863	781	11644
1983 年	7863	232	884	794	38	6	9817	851	10668
1984 年	7048	218	728	644	64	0	8702	471	9173

1985年	8070	213	850	1104	0	0	10237	845	11082
1986年	7884	244	756	813	30	0	9727	963	10690
1987年	6779	224	669	812	0	0	8484	649	9133
1988年	6599	177	629	722	34	0	8161	490	8651
1989年	9148	249	707	2265	0	13	12382	526	12908
1990年	9902	238	808	516	0	0	11464	420	11884
1991年	11089	270	909	1766	38	2	14074	499	14573
1992年	8674	184	745	1112	0	0	10715	561	11276
1993年	10022	188	591	648	30	0	11479	754	12233
1994年	8228	130	453	780	0	0	9591	795	10386
1995年	5557	102	327	765	0	0	6751	801	7552
1996年	5543	81	319	476	0	0	6419	401	6820
1997年	4358	84	234	538	0	0	5214	300	5514
1998年	4259	72	174	291	0	0	4796	163	4959
1999年	4294	66	231	1483	21	0	6095	463	6558
2000年	4895	71	236	1517	15	0	6734	196	6930
2001年	4966	83	248	1677	26	38	7038	246	7284
2002年	5158	84	270	1491	24	0	7027	358	7385
2003年	4804	69	189	2640	36	7	7745	147	7892
2004年	5100	67	166	3136	25	11	8505	76	8581
2005年	4126	69	204	2467	56	8	6930	327	7257
2006年	4372	88	143	3604	166	3	8376	247	8623
2007年	3918	75	126	4490	171	4	8784	307	9091
2008年	3589	73	120	3757	134	0	7673	121	7794
2009年	3615	58	123	3894	122	1	7813	153	7966
2010年	3085	67	129	2957	76	0	6314	190	6504
2011年	3121	59	126	3073	73	0	6452	131	6583
2012年	3410	70	116	2721	84	0	6401	154	6555
2013年	3763	72	125	1580	71	0	5611	247	5858
2014年	2852	61	93	3940	95	0	7041	185	7226
2015年	3128	52	86	2895	134	0	6295	148	6443
2016年	2917	63	79	4328	131	0	7518	215	7733
2017年	3417	76	89	3307	133	0	7022	155	7177
2018年	3476	77	74	4471	127	2	8227	118	8345
2019年	3544	91	81	3027	110	0	6853	97	6950
2020年	1979	41	42	0	0	0	2062	87	2149
2021年	2244	47	37	408	7	0	2743	66	2809
2022年	3811	88	52	601	39	0	4591	73	4664
2023年	4161	60	74	1633	48	1	5977	180	6157
合計	336296	7947	23296	94573	3182	1820	467114	21210	488324

2. 事業・活動等

1) 活動状況

開催日	行事名	対象	人数	講師
5/20	利尻神社下遺跡調査見学会	一般、親子	10	福田正宏准教授、夏木大吾特任助教（東大）
9/27	第8回フィールド発表会（博物館）	一般		佐藤、富岡、山谷
10/5	利尻小 国語校外学習（資料館）	小2	2	山谷
10/17	鴛泊小 社会科見学（資料館）	小4	12	山谷

月日	内容	場所	備考
5/～	「オタトマリの成り立ちと歴史」展示 パネル作成	沼浦レストハウス	観光より依頼
5/19-22	利尻神社下遺跡詳細分布調査	栄町 227-11	
5/24	管内学芸職員連絡協議会総会	web	巡回展打合せ・研修
5/24	本泊遺跡工事立会	大磯本泊町道	町道補修関係
5/31	文化財保護専門委員会	りぷら	
6/1	道指定文化財管理（文化財パトロール）		チシマザクラ自生地、亦稚貝塚遺物（博物館）、本泊遺跡
7/17	外来種（コバノハイキンポウゲ）防除会	北麓野営場	博物館との共催
10/21-22	埋蔵文化財包蔵地範囲確認調査参加・助言	稚内市内	東大調査

印刷物・執筆関係ほか

広報りしり富士「わがまちタイムスりつぶ」連載

No.256 連載 60「牧野富太郎と利尻山の植物」

No.257 連載 61「利尻礼文道立自然公園」

No.258 連載 62「又一（マタイチ）布屋松村家の記録」

水産だよりNo.121「北の海の語り」連載

「大正時代のアフトロマナイ歳時記」対野兼次「津軽を越えて」から

利尻しまじゅうエコミュージアム

道文化財保護協会「文化情報 394号」寄稿

利尻島遺産マップの改定と島内全戸配付

枝幸研究 15号「枝幸高等学校郷土研究部採集土器にみる鈴谷式・十和田式融合の一資料」

2) 企画展示

期間	テーマ	場所	来場者数	協力機関
6/10-7/9	管内巡回展「北のシルクロードと蝦夷錦」	カルチャーセンター	91	稚内、枝幸、礼文、利尻各教委

3) 資料照会・調査研究

月日	氏名・機関名	対象資料	点数	備考
6/25	貴志俊彦 (京都大学)	石崎陸揚庫調査		
7/7, 3/27	個人	会津藩士北方警備		2 件
8/1	ブラタモリ取材 (NHK)	島内ガイド		
8/8-10	内山幸子 (東海大学)	イヌ毛皮・櫓		
8/23	個人	近江八景図屏風 (資料館展示資料)		
10/30	稚内市文化財保護審議委員視察	町内文化財等		5 名
11/11	菊地芳朗 (福島大)、鈴木琢也 (北海道博)	遺跡関係		
2/19	稚内市・石垣市交流職員視察	文化財関係		2 名
2/22	石川県かほく市史調査	移住関係		

*上記のほか、個人の先祖ルーツ探しや番組取材に伴う資料問合せが多数寄せられた。

4) 資料収集 (5年1月～5年12月受入分)

No.	資料名	点数	年代	寄贈者・提供元	備考
1	津軽を越えて (コピー)	1	大正	鳥取市博 伊藤康晴	対野兼次の自伝
2	利尻小学校 四年の社会科学習資料	1		菅沼有善	
3	カラスライドアルバム	51	昭和 30 年代	菅沼有善 (上林義和撮影)	山、祭典、漁、
4	白黒写真ネガフィルム	80	昭和 33・34 年	菅沼有善 (撮影も)	礼文島 29 点、利尻小遠足 26 点、祭典・人物 25 点
5	第 2 1 回利尻島鬼脇会要項	1	令和 5 年	菅沼有善	
6	利尻小学校・鬼脇中学校卒業生 <古稀クラス会>要項	1	平成 27 年	菅沼有善	
7	白石映子編集「シネマジャーナル」	1		菅沼有善	
8	北の海鳴り 利尻島・学校生活 の思い出	1	平成 25 年	西川昭幸	鬼脇中学校第 10 回 (昭和 32 年) 卒業生記念誌
9	御膳 (5 組入)	2	大正?	往田キミ	黒・朱各 1 セット
10	石見焼 甕	3		往田キミ	

3. 利尻富士町指定文化財・埋蔵文化財包蔵地一覧

金刀比羅神社説明板の更新と道道街路灯への案内看板設置を行なった。

・町指定文化財 (20 件)

昭和 54 年 10 月 26 日指定

No.	名称	年代	種別	所在地	所有者・管理者
1	南浜獅子神楽	明治中期	無形民俗文化財	鬼脇字南浜	南浜獅子神楽保存会
2	奥の院 (利意志里山大権現)	明和 2 [1765] ?	有形文化財	鶴泊字本泊	本泊自治会

3	巖島神社	18C末～19C初	有形文化財	鴛泊字港町	港町自治会
4	会津藩士の墓	文化5[1808]	有形文化財	鴛泊字本泊 慈教寺	本泊自治会
5	会津藩士の墓	文化5[1808]	有形文化財	鴛泊字港町 ペシ岬	碑保存顕彰会
6	本泊頓宮鳥居	天保9[1838]	有形文化財	鴛泊字本泊	本泊自治会
7	利尻山神社境内	明治9[1876]	有形文化財	鴛泊字本町	利尻山神社
8	リイシリ運上屋跡	明和2[1765]	史跡	鴛泊字本泊	利尻富士町
9	金刀比羅神社本殿	明治25[1892]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	世話人会
10	北見神社境内	明治32[1899]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	北見神社
11	利尻島郷土資料館	大正2[1913]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	利尻富士町
12	大沢寺鐘楼堂	明治28[1895]	有形文化財	鬼脇字鬼脇	大沢寺
13	桐山三四郎顕彰碑	明治44[1911]	有形文化財	鬼脇字鬼脇桐山公園内	利尻富士町
14	綱島貞助顕彰碑	昭和2[1927]	有形文化財	鬼脇字鬼脇北見神社内	北見神社
15	北海道三景の碑	大正13[1924]	有形文化財	鬼脇字鬼脇北見神社内	北見神社
16	宗谷区務所往書留	明治10[1877]	古文書	鬼脇字鬼脇	利尻富士町(資料館蔵)
17	栄町キャンプ場遺跡	旧石器時代	史跡	鴛泊字栄町	利尻富士町
18	沼浦湿原		天然記念物	鬼脇字沼浦	利尻富士町
19	南浜湿原		天然記念物	鬼脇字南浜	利尻富士町
20	ラナルド・マクドナルド渡島の地	嘉永元[1848]	史跡	鴛泊字野塚	利尻富士町

・埋蔵文化財包蔵地(20件)

登載番号	名称	種別	現状	所在地	年代
H-10-1	大磯1遺跡	遺物包含地	雑種地	鴛泊字大磯 126-1・2, 127～132, 134-1, 151, 153～156, 157-1～5, 158, 159-1～5, 160～162, 179-1～3, 180～182	縄文中期～続縄文
H-10-2	大磯2遺跡	集落跡	原野	鴛泊字大磯 31-2, 38-1・3, 40, 41, 59～62, 63-1・2, 64, 65-1・2, 66～70, 86-1・2, 88, 89, 93, 94, 95-1・2, 96-1・2, 97, 98-1・2, 99, 100	縄文中期～オホーツク
H-10-3	本泊遺跡	集落跡	原野、宅地、畑	鴛泊字大磯 3, 4, 5-1・2, 6, 7, 31-1, 字本泊 221-1, 222, 223-1～3, 224, 226-1～3, 227-1・2, 228, 229, 232-1・2, 248, 249, 250-1～4, 251-1～3, 252, 253-1・2・4・5, 261-1～4, 262-1～3, 263, 264, 266～269, 270-1, 271, 1126～1128, 1133-1・3・4	縄文中後期、擦文
H-10-4	栄町遺跡	遺物包含地	宅地、畑	鴛泊字栄町 222～224-1, 343	縄文中後期
H-10-5	栄町キャンプ場遺跡	遺物包含地	植林地	鴛泊字栄町 227-3	旧石器、縄文
H-10-6	港町1遺跡	集落跡	畑	鴛泊字港町 121, 122, 138, 139-1・2・3, 140～147, 198-1	縄文中期

H-10-7	利尻富士町 役場遺跡	集落跡	宅地	鴛泊字港町 118-1・4, 119-1~3, 120-1・2, 121-1・2, 122-1・2, 123-1・2・5, 124, 125-1, 126-1~3, 132, 133, 137, 279-1・2	縄文早晩期 ~オホーツク
H-10-8	ペシ岬遺跡	遺物包含地	原野、畑	鴛泊字港町 90, 93, 94, 96~98, 264	続縄文 ~オホーツク
H-10-9	鴛泊港遺跡	遺物包含地	港湾用地、原野	鴛泊字港町 86-3, 87-1~3, 88-1・3・5, 90	オホーツク
H-10-10	ペシ岬灯台 遺跡	遺物包含地	灯台用地	鴛泊字港町 90	続縄文 ~オホーツク
H-10-11	野塚展望台 遺跡	遺物包含地	原野、畑	鴛泊字野塚 279-1・2, 280, 281, 282-2, 283-1・2, 284, 287-1~6, 国有未開地	縄文中晩期
H-10-12	野塚岬遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字野塚 206, 207, 209~214, 242~248, 249-1~3, 250	縄文 ~オホーツク
H-10-13	野塚遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字野塚 101-1・2, 102-1~6, 103-1~12, 107-1~4・9・12~15, 109, 110-1~4, 111, 112, 113-1~3, 114, 115-1~3, 116-1~3, 117~122, 124, 125-1・2, 126-1・3・4・5	縄文 ~オホーツク
H-10-14	野塚第2遺跡	遺物包含地	宅地	鴛泊字野塚 11-1・2, 12, 15, 15-1, 16, 26, 27, 28-1・2, 29~31, 32-1・2・8~19, 33-2, 35-2	縄文中期
H-10-15	鬼脇遺跡	遺物包含地	原野、畑	鬼脇 10~12, 313	オホーツク
H-10-16	沼浦海水浴場 遺跡	貝塚	畑	鬼脇字沼浦 110~122, 123-1・2, 124~130, 131-1, 133-1, 143-1・2, 144-1・2, 148-1, 149-1, 150, 151, 187, 188-1~3, 190-1, 国有未開地	縄文後晩期~ 擦文
H-10-17	沼浦遺跡	貝塚	宅地、畑	鬼脇字沼浦 88-4, 89-1・2, 90, 99, 100, 101-1・2, 102-1・2, 197, 198, 199-1・2, 200-1・2, 201-1・2, 203	縄文晩期 ~オホーツク
H-10-18	本泊小学校遺跡	遺物包含地	畑、原野、校地	鴛泊字本泊 106	擦文
H-10-19	利尻神社下 遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字本町 138-1・2, 栄町 227-11, 国有地	続縄文 ~オホーツク
H-10-20	港町2遺跡	遺物包含地	畑	鴛泊字港町 146, 147, 国有林	縄文後期

4. 付篇

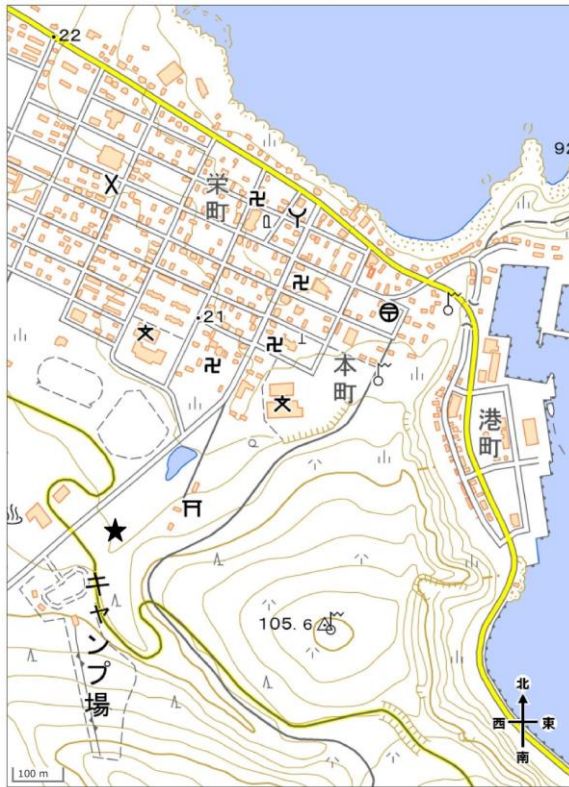
①利尻神社下遺跡調査概報

利尻神社下遺跡は、ノボリオマナイ川を挟んだ両岸に位置している（図中★鴛泊字栄町227番地11）。遺跡台帳では、続縄文時代とされているが、これまで詳細な調査は行なわれておらず性格は不明であった。隣接する栄町キャンプ場遺跡では、利尻島内で唯一の旧石器時代の資料が発見されているが、その所在は現在不明となっている。しかしながら、その発見地点が当時の資料から類推して、利尻神社下遺跡寄りであることが判明し、令和4年度より詳細分布調査を行なっている。令和4年度の調査（10月29~31日）では、試掘坑（TP1、2×2m=4㎡）の表層より土器片（オホーツク式か）と黒曜石剥片・細片が1点ずつ出土した。

令和5年度の調査（5月19~22日）では、北方考古学・旧石器時代の専門である福田正宏氏と夏木大吾氏の協力を仰ぎ実施したものである。今調査により、TP1をさらに掘り下げたところ、

頁岩製の両面調整石器と剥片、黒曜石細片各1点が、3層下部（褐色土で、黄褐色土（地山）である4層との漸移層）より出土している。

TP1に隣接して設定したTP2（2×2m=4㎡）については、表層より遺物が39点（土器片2点（赤褐色で繊維痕跡あり）、部分加工剥片（頁岩）、磨製石斧（片岩）、敲石（砂岩）、剥片（黒曜石）各1点、細片30点（黒曜石）、礫・礫片3点）が出土した。今回は、表層掘削時点で止め、次年度に改めて掘り下げることとした。



TP1より出土した頁岩製の両面調整石器については、長さ10.1cm、幅2.8cm、厚さ0.9cmを測り、現時点で明確な年代は与えられないものの、縄文時代草創期あるいは旧石器時代にまでさかのぼる可能性が示唆された。

なお、調査期間中の20日に現地見学会と発掘体験を実施し、一般・親子10名の参加があった。

次年度の調査では、東京大学とのさらなる連携を進め、遺跡の解明や島史に新たな1ページを加えられるよう努めたい。

②町内所在神社の遷移

かつての利尻島には、各集落や私的な漁場を含めて数多くの神社が存在した。しかしながら、時代の流れとともに、人口減少や維持管理が困難になり、これまでも遷宮や合併などにより廃社となった神社が多々ある。今後、神社があったこと自体忘失される可能性があるため、下記に記録として掲載する。なお下記2社のほか、ここ数年では沼浦神社も北見神社に合祀されている。

- ・港町巖島神社（祭神：市杵島姫命）18世紀末～19世紀初めに創始

令和5年7月23日 合祀遷璽祭斎行（利尻山神社へ合祀）

町指定文化財である御影石鳥居（文政13年奉納）や社殿は、取り急ぎ現地保存のため、指定にかかる現状変更手続きはしていない。

- ・二ツ石神社（祭神：稻荷大明神）明治44年創始

令和5年9月1日 合祀遷璽祭斎行（北見神社へ合祀）

元来は、**土**（カクジュウイチ）工藤漁場の守護神（明治34年）とされる。社殿等は、解体予定。